

## 施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

('13RH0(TCF9756W/WP)・RH1(TCF9766W/WP)・RH2W(TCF9876W) 用)

### 1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

### 2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タイ プ1) 1	(タイ プ2) 2	正 規 品	(タイ プ1) 1	(タイ プ2) 2
(タイ プ3) 3	(タイ プ4) 4	(タイ プ5) 5	(タイ プ3) 3	(タイ プ4) 4	(タイ プ5) 5

### 3. 連立トイレ対応方法

《《本体側の設定方法》》

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、[TOTOメンテナンス](#)へご依頼下さい。(有償)  
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**手順**

**1**

本体操作部の **運転** 入/切 を10秒以上押し続ける

⇒10秒後に全てのランプが**5秒間**点灯します。

**本体表示部**

《《下図は例です》》

ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

**本体操作部**

**2**

**運転** 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、  
**すぐに** **ビデ** 入/切 を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

**運転** 入/切

**ビデ** 入/切

**本体操作部**

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**3**

**運転** 入/切 を押したまま、**おしり** 入/切 を押す。

**おしり** 入/切 を押す度に標準→特1→特2…特9→標準  
 と設定が切り替わります。

**本体表示部**

●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲

**本体操作部**

**4**

※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。

**運転** 入/切

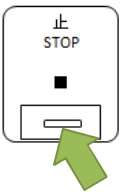
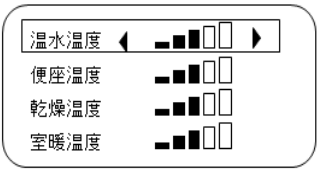

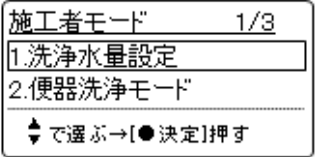
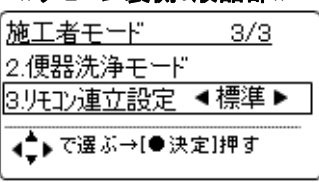

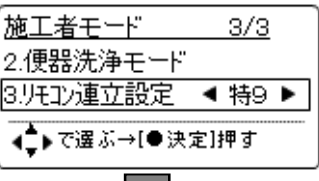

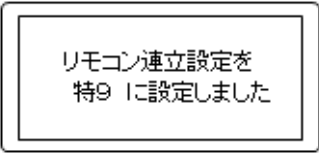
から手を離れた時点で設定したコードになる。

**5**

ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

## &lt;&lt;リモコン側の設定方法&gt;&gt;

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)	
1	<p>「リモコン表側」</p>  <p>「リモコン裏側:液晶部」</p>    <p>▲で選ぶ→[●決定]押す</p>	<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。</p> <p>②リモコン表側の「止」スイッチを約10秒押し、裏側の液晶画面が【施工者モード】に切り替わります。</p>
2	<p>「リモコン裏側:液晶部」</p>     	<p>①【施工者モード】の【3.リモコン連立設定】へ液晶画面横の▼ボタンでカーソルを合わせる。</p> <p>②【3.リモコン連立設定】の横に 標準 から画面横の▶ボタンで&lt;特1・特2…特14&gt;と表示が切替わるので設定したい状態の所に合わせる。(例:特9)</p> <p>③液晶画面横の●ボタンを押すと【リモコン連立設定を特9に設定しました】と表示されると設定完了。</p> <p>④液晶画面横の■メニュー/戻るボタンを押して最初の画面に戻る。</p> <p><b>《ご注意》</b>  特殊設定は標準～特9まで設定を行ってください。  リモコン側は標準～特14までの設定が可能ですが、  本体側は特9までしか受け付けません。</p>

※ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。